



市内4社が味覚を売り込む

— F O O D E X J P A N 2 0 1 3 / 5 8 8 1

アジア最大級の食品・飲料専門展示会「F O O D E X J A P A N 2 0 1 3」が、千葉幕張メッセで開催されました。

根釧地域が一体となり、「食」をテーマに食品製造業社、自治体や産業支援機関などの24団体で構成されている「K O N S E N (根釧)魅力ネットワーク」の15団体が初参加。

市内から参加した、小林商店、藤井水産、キタウロコ荒木商店、カネマ浜屋商店が、国内外のバイヤーらに自慢の商品を売り込みました。

商談を終え手ごたえを感じた4社は、根釧地域が協力することで、互いに相乗効果が生まれ、今後の取引に繋がると期待を込めていました。



根室の新たな観光の目玉に

— 東海大学下待網漁モニター講座 2 / 28 3 / 1

市と東海大学海洋学部との相互協力協定に基づくエコツアーの開発研究の一環として、海洋学部の学生4人と教授2人が根室入りし、2日間にかけて結氷した風蓮湖での氷下待ち網漁などのモニターリング調査を行いました。

一行は、根室湾中部漁業協同組合の協力により、早朝から風蓮湖の湖上で組合員の指導のもと、網おこしと獲れたての魚の選別作業を体験し、また、市内各所を巡り、ハイドでの野鳥観察などの根室の観光を体験しました。

モニターリング調査は今年度で3年目を迎え、今回の調査結果をもとに具体的な仕組みづくりが進められています。

上手に避難できたよ!

— 睦の園幼稚園防災訓練 2 / 28 1

睦の園幼稚園が、市と警察署協力のもと、大地震を想定した防災訓練を行いました。

訓練は、地震発生によるサイレンからスタートし、園児たちは机の下へ避難。その後、防寒着に着替え、お友達としっかりと手をつなぎながら先生の指示に従って指定避難所の根室高校へと避難しました。

避難後、園長先生が「みんなとても上手に避難できましたね。地震が起きた時は、ここに逃げるよ」と、帰ったからお父さん、お母さんに伝えてください。」と呼びかけ、元気のよい返事とともに、園児たちは避難所の場所をしっかりと目に焼き付けるように見つめていました。



市に活発な意見を寄せる

— 第2回市政モニター 2 / 25 1

今年度2回目となる市政モニター会議が、市役所大会議室を会場に、一般公募や各町会、団体から推薦された19人のモニターのうち11人と、市側から長谷川市長をはじめ柴山教育長、各部長が出席しました。

会議では、一日も早い分娩再開や避難所に毛布を含めた備蓄品の充実、凍結した路面への砂散布の住民協力など、市政全般に渡ってモニターから活発な意見や要望が挙がり、会議を終えて長谷川市長から「貴重な意見をいただきことができました。今後もまちの活性化を第一に考えて市政を推進していきたい。」と、決意が示されました。



ロシア伝統の祭りでも春を祝う

— マースレニツァ 3 / 17 1

日ロ友好親善を目的に、市と根室市日ロ友好親善協会の共催によるロシアの祭り「マースレニツァ」が、北方四島交流センターで開かれ、市民や市内在住のロシア人約40人が参加し、交流を深めました。

お祭りでは、講師である市内在住のベリョズキナさんから「このお祭りは、春の到来を祝うロシアの伝統的なお祭りです。」などといったお祭りについての説明を受けた後、参加者はお祭りで歌われるロシア民謡を合唱したり、お祭りに欠かせないロシア風パンケーキのブリヌイや焼きりんご作りに挑戦するなど、ロシア伝統のお祭りの雰囲気一端を味わっていました。

